

学校教育目標

学ぶ楽しさ 生きる喜び
瞳かがやく浅小っ子

～特認校「失敗こそ成長のエンジンだ!」～

合い言葉「浅内小は家族」

地域と共に 「浅内ロケット団」

学校教育目標達成のための育みたい四つの資質・能力

「進取」

挑戦し続ける力

「友愛」

仲間と
認め合える力

「勤労」

仲間のために
ねばり強く奉仕する力

「健康」

心身たくましく
生き抜く力

学校経営の方針

「進取（知）友愛（徳）勤労（意）健康（体）」の校訓を教育の根幹におき、人や地域との豊かな関わりを通して、社会の形成者としての基礎的資質を育成する。

「特認校」モデル校として、「少数精鋭：魅力ある学校づくり」に努める。

地域コミュニティの核となる学校

**教師も子どもも
Action !**

- ① 浅内小授業スタイル
 - ・「秋田の探究型授業」づくりを基盤とした主体的な学びの実現
 - ・少人数を生かした場の設定（学習リーダーの経験等）による主体性の高まり
- ② ICT機器と板書の相乗効果（デジタルとアナログの融合）
 - ・ICT機器を活用した主体的な学びの推進
 - ・書いてまとめる学習習慣
- ③ 学校図書館のメディアセンター化
 - ・情報活用能力育成のための環境整備（画像や動画の編集、制作等、タブレットとのリンク）

**ここに止まらず
大海を知る**

- ① インクルーシブ教育の推進
 - ・ユニバーサルデザインの視点によるどの子どもも「分かる できる」授業づくり
- ② 自己有用感を醸成する学校づくり
 - ・子どもの「絆づくり」を図り、「失敗しても大丈夫」という安心感から自信をもたせる「居場所づくり」
- ③ 幼保・小との連携
 - ・継続した連携による子どもと保護者の安心感につながる取組の充実（学校行事への継続した招待、学校報の配付、等）

**ふるさと教育の
その先を創造する**

- ① 地域と連携・協働するための組織づくり
 - ・「浅内小応援隊」による地域の教育力で体験的学びを広げ、自らの将来（社会）とつながる環境の充実
 - ・浅内ロケット団（子どもの地域貢献活動）による地域の一員としての意識や自覚の高まり
- ② 地域に貢献する学校の取組
 - ・地域に学び、学びの成果を発信することで地域を元気にする活動の充実
- ③ 豊かな学びの環境
 - ・地域に愛される魅力ある環境の中、子どもが生き生きと生活できる学校